

宮城県機関における導入・活用事例1

宮城県では、地方自治法施行令の規定に基づき、県の物品調達において随意契約による購入が可能となる「新商品」の事業者を認定しています(新商品特定随意契約制度)。平成21年度みやぎ新商品購入促進事業では、認定新商品のうち7商品を購入し、県の機関で使用しました。

1 super LED(LED照明管)



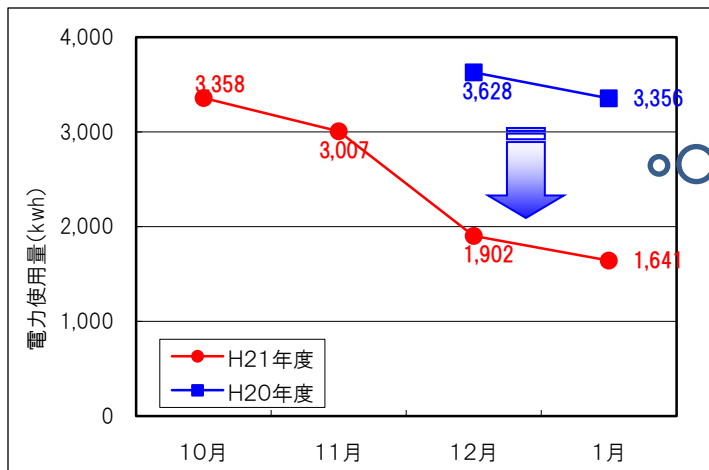
県庁舎1階 北側廊下



県庁舎2階 渡り廊下



白石トンネル 歩道部 照明



※白石トンネルでの測定では
電力使用量が前年度比で
約50%減!
(注意: 使用環境によって削減率は異なります)

※このほか、宮城県美術館(一部廊下)や利府しおりふれあいトンネル(歩道部)にも設置しています。

3 ダブルフラップ式往復封筒

2 ジョーブーツ(長靴)



森林調査や乳牛舎での作業などに使用されました。使用後のアンケート調査では、優れた耐久性や快適性を評価する声が挙げられています。



県民に向けたアンケート調査など、特に返信を必要とするものに利用しています。ある使用機関では、発送先の地域ごとに前年の回収率と比較したところ、仙台地域で返信率が7%増加するという結果が出ました。

〈皆様からのご意見〉
・エコ封筒、すばらしいアイデアで感激!(60代男性)
・全国でたくさんのアンケートに用いられるといいですね!(40代女性)



(注)本紙は、県における認定新商品の活用事例の紹介を目的としております。県は販売・購入などの契約トラブル等について責任を負うものではありません。個々の商品の購入等については各自ご判断くださいますようお願いいたします。

宮城県機関における導入・活用事例2

4 サーモ・アイ(ソーラー式視線誘導標)



国道346号涌谷町黄金山地区内において使用されています。外気温に対応して発光色が2段階に変化(2℃未満で青、2℃以上で白)し、既存の視線誘導標と比較しても発光色の視認性は良好であったとの評価が挙げられています。

5 生分解性・バイオマスプラスチック

本商品群のうち、生分解性フラワーポット(6か月分解ポット)を農業大学校において育苗用に使用し、実際の生分解性機能について確認しました。



6 リフトレンジ (玉掛けワイヤの安全荷重判定ゲージ)



志津川自然の家において、所属船を吊り上げる際のワイヤー角度を確認するため使用されました。

7 ハイパー海王(無公害船底塗料)

水産技術総合センター、気仙沼水産試験場、宮城県水産高等学校において、各所属船の船底塗料として使用されました。



(備考)

- ・本事業は、平成21年度経済危機対策に係る補正予算により、単年度に限り実施されたものです。
- ・新商品特定随意契約制度における認定自体は、県における購入・調達を保証するものではなく、実際の調達は各所属における予算の範囲内で行われます。
- ・各認定新商品の詳細はこちらをご覧ください。

⇒宮城県新産業振興課HP: <http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/sinsyohin-hp/list.htm>

(注)本紙は、県における認定新商品の活用事例の紹介を目的としております。県は販売・購入などの契約トラブル等について責任を負うものではありません。個々の商品の購入等については各自ご判断くださいますようお願いいたします。